

(16) 見晴台土地区画整理事業

本地区は、江別駅から北西約3.3km、野幌駅から北約2.5kmに位置し、北側は工業団地が形成され、東側は土地区画整理事業(元江別地区)が完了しており、工業団地と住宅地との接点にあつて住宅地供給地域として位置付けられていた。

宅地需要が極めて高い状況と、隣接している土地区画整理事業(元江別)地区においても着々と市街化が進み、市街地の整形化による一体的土地利用が期待される情勢となつてきたことから、計画的な公共施設の整備、特に江別市を代表する産業であるレンガを取り入れ、幅員8m道路の舗道をレンガブロック舗装とするなど特色ある市街地造成を行った。

《事業概要》

施行者	組合	公共減歩率	25.7%
施行面積	29.2ha	保留地減歩率	23.8%
施行期間	昭和62～平成5年度	合算減歩率	49.5%
総事業費	2,191,049千円	公共用地率	25.7%
設立認可	昭和63年1月18日	都市計画道路	
認可公告	昭和63年1月25日	区画道路	6.3ha(6.8km)
仮換地指定	平成元年10月1日	公園・緑地	0.9ha
換地処分公告	平成3年8月30日	その他公共用地	0.3ha
解散認可公告	平成5年10月29日	保留地面積	7.0ha

《区域図》

